

# ドローンの社会実装に向けたアンリツの取り組み

ドローンの社会実装を「はかる」で支えます

ドローンの安心は、「はかる」から

## 1 ドローンを飛行させたい!



物流やインフラ管理などの現場では、省人化・効率化のニーズが高まっており、ドローンの活用が注目されています。特に目視外飛行の実現に向け、安全かつ広域な運用を可能にするために、携帯電話網 (LTE・5G) や、SRS (Smart River Spot) などの無線通信技術の導入が進められています。

## 2 ドローンが飛行できる電波環境が、わからない!



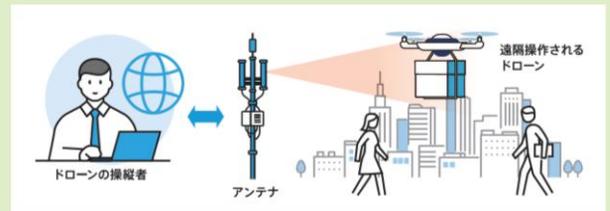
ドローンの遠隔操作や、目視外飛行に求められる機上カメラによる歩行者等の有無の確認には、安定した無線通信が不可欠です。そのため、電波/通信品質を多角的に評価する必要があります。

## 3 「はかる」の専門家・アンリツが電波環境測定



「はかる」の専門家・アンリツが計測器を搭載したドローンで上空の電波環境をはかります。

## 4 ドローンを安全に飛行できる環境のできあがり!



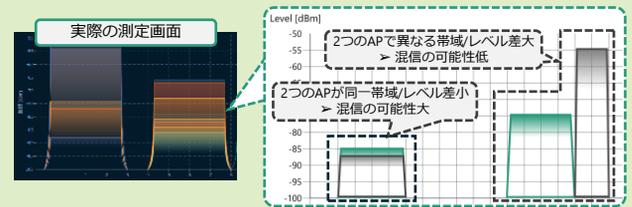
測定で得られたデータは、飛行ルートのご設計やインフラ整備に活用されます。アンリツの「はかる」技術は、安全・安心なドローンの飛行に貢献しています。

## ドローン飛行の安全を「はかる」計測器のご紹介



### 電波の強さを「はかる」

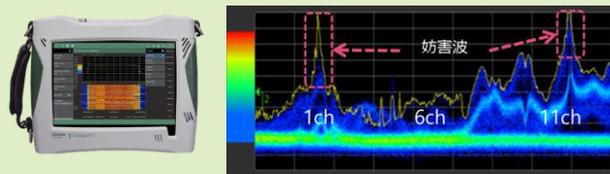
「Wi-Fiアナライザ」は、SRSで使われるWi-Fiの信号強度や混信状況を「はかる」ことができます。



APごとの電波強度、周波数帯域、帯域幅を測定

### 妨害波を「はかる」

「スペクトラムアナライザ」は、電波の強度を「はかる」ことができ、妨害波の存在を可視化することもできます。



スペクトラムアナライザ MS2090A

Wi-Fi通信で使用する周波数帯に妨害波が存在することを可視化した様子

### 通信の速さを「はかる」

「ネットワークマスタプロ」は、ドローンと基地局の間など、任意の区間のデータ送受信の速さを「はかる」ことができます。



ネットワークマスタプロ MT1000A

